



常盤っ子

草津市立常盤小学校
学校だよりNO. 4
令和2年(2020年)6月12日

教育目標 「やさしさと強さを持ち、人を大切にする子どもの育成」

合言葉 「差別を見抜き、自ら正しく行動し、最後までやりきる、常盤っ子」

厳しい暑さが続きます。体調管理に気を付けましょう！

分散登校からはや1か月です。安全で安心な学校生活にご協力ください。

今週から給食が始まり、まったく普段の日課で学校生活が進んでいます。下校では、一斉下校だけではなく、1年生と2年生・3年生の小集団下校も始めました。

下校の時間は気温も高く、マスクを着けたままでは、息苦しさを覚えることもあります。草津市では、体育の時間は距離をとることを前提に、マスクを外して運動することをすすめています。登下校でも同じことがいえますので、息苦しいようなら、マスクを外してしゃべらず歩く。友だちとの間を少し離す。感染防止に気を付けながら安全に登下校できるよう学校で指導していきます。ご家庭でも、『しゃべらず、くっつかず、安全に登下校』にご理解とご協力をお願いします。

休み時間の外遊びでは、例年この時期から熱中症の警戒情報が出てきます。学校では、環境省の熱中症の熱中症予防サイトを随時確認しながら、活動を制限したり、帽子着用を促したりと気を付けています。体を激しく動かす遊びの際には、体育同様マスクを外しています。ぜひ、裏面の「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント(常盤小独自コメント入り)をご家庭でも参考にさせていただき、熱中症から命を守る取組に力をお貸しください。

特に、これからの季節、登下校時にも強い暑さを感じる日が多くなると思います。のどの渴きを感じた時にすぐに水分補給ができるよう、ぜひ大きめの水筒や水筒を2つ用意するなどしてください。そして、2つの水筒のうち1つはお茶、もう1つは経口補水液やスポーツドリンクとして持たせていただくことも有効だと考えます。もちろん、体育の学習や休憩時間の後などにも必要であると考えています。

なお、7月8月の給食のない授業日については、2時間授業として、少しでも気温の高くなっている時間帯での下校とします。7月の下校時刻は、詳細を学年のお便り等で知らせますが、常盤小学校のWebページには本日より掲載しています。(8月については今しばらくお待ちください)

6月はいじめ防止強化啓発月間です。今年もいじめノックアウト宣言を掲げます



新しい学年・クラスが始まったばかりのような気もしますが、このいじめノックアウト宣言はタイムリーな時期でありました。本来、学級開きと時を同じくして、クラスみんなで考えたいことです。今までのように、全校で集会をしてそのあとクラスで考え合うといった流れではできませんが、『いじめのない常盤小をみんなでつくっていこう』を旗印にじっくり取り組んでいきたいと考えています。

各クラスのノックアウト宣言をまとめ書きしている様子は、常盤小学校Webページの「ときわっ子日記」の6月9日のページに掲載していますのでご覧ください。

ねっちゅうしょうよぼう かか がっこう も もの かくにん
熱中症予防に関わって学校への持ち物の確認

かなら がっこう も 必ず学校に持ってくるもの	①水筒(お子様と相談していただいて、十分な量のお茶・水・スポーツドリンク等) ②汗拭きタオル ③黄帽、体育の際の体操帽
とうげこう さい つか 登下校の際、使ってもよいもの	①傘(日傘や晴雨兼用の傘なども可) ②濡らして首に巻く保冷ベルト、ネッククーラー ③濡らしたタオル
がっこう も 学校には持ってこないもの	①扇子 ②携帯用扇風機 ③冷却スプレー 等

※マスクなどの普段の毎日の持ち物については、今まで通りです。

環境省
厚生労働省
令和2年5月

令和2年度の 熱中症予防行動

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

教室ではエアコン・扇風機を活用しながら、窓開けによる換気もします

3 こまめに水分補給しましょう



- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

学校にはお茶を多めに持たせてください

2 適宜マスクをはずしましょう



距離を十分にとる

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう



- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

毎日2回の健康観察で安心

5 暑さに備えた体作りをしましょう



- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

体育の学習は、人との距離をあけてマスクを外して運動します。スポーツドリンク等も活用しましょう

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密(密集、密接、密閉)を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。